

令和元年東日本台風では、全国各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、また泉川水系においても、平成20年8月豪雨において宅地の浸水被害が発生していることから、事前防災対策を進める必要があり、以下の取組みを実施し家屋浸水被害の解消を図る。

凡例

- 浸水範囲 (基本方針規模1/30)
- 河川
- 流域境
- 市町村境



河川整備状況

堤防整備 (護岸工)

堤防整備 (護岸工)

堤防整備 (護岸工)

河道掘削

森林整備・治山対策

氷見市

高岡市

高岡市

高岡市

立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組

氷見市立地適正化計画

- ・災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知
- ・避難訓練への住民参加促進
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- ・水防災教育、マイ・タイムラインの普及 等

- ・災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知
- ・避難訓練への住民参加促進
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
- ・水防災教育、マイ・タイムラインの普及 等

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・河道掘削、堤防整備、橋梁架替 等【富山県】
- ・森林整備・治山対策【富山県】
- ・雨水貯留施設の整備 (開発行為における調整池など)【開発事業者】等

- 被害対象を減少させるための対策
- ・立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組【氷見市】等 (防災指針策定など)

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知【富山県・高岡市・氷見市】
- ・避難訓練への住民参加促進【高岡市・氷見市】
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進【富山県・高岡市・氷見市】
- ・水防災教育 (出前講座の活用)、マイ・タイムラインの普及【富山県・高岡市・氷見市】
- ・災害情報普及支援、浸水被害軽減対策【富山県・高岡市・氷見市】
- ・水位計・監視カメラの活用【富山県】
- ・事業継続力強化計画の策定促進【富山県】 等

水位計・監視カメラの活用
河川状況等ライブカメラ情報

県HPに掲載
リアルタイムでの情報発信

要配慮者利用施設避難確保計画の作成及び支援

説明会の様子

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

- 泉川では、県、市、土地改良区が一体となって以下の手順の「流域治水」を推進する。
 - 【短期】泉川下流部の市街地での重大災害の発生を未然に防ぐため河積確保を目的とした河道掘削等を実施。
 - 【中期】泉川下流部の堤防整備(JR橋梁部含む)を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
 - 【中長期】泉川中上流部の浸水被害を防ぐため、堤防整備や河道掘削等を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて越水、溢水の頻発箇所へは、必要に応じて、水位計や監視カメラを設置し、WEB上への配信追加・周知などを行うことにより、避難判断に役立てる。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	泉川の河道掘削、堤防整備、橋梁架替等	富山県 氷見市	河道掘削による早期対応		
	森林整備・治山対策	富山県	堤防整備による安全度向上		
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づく「安全なまちづくり」に向けた取組(防災指針策定など)	氷見市	立地適正化計画への防災指針の記載と取組など		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知	富山県 高岡市 氷見市	必要に応じて、越水、溢水の頻発箇所への設置やWEB上への配信追加・周知など		
	水位計・監視カメラの活用	富山県			

気候変動を踏まえたさらなる対策を推進

(様式:取組事例)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	河川改修(河道掘削、堤防整備、橋梁架替)		
事業・施策の名称	河川改修(河道掘削、堤防整備、橋梁架替)		
実施場所	泉川		

【対策概要】

1. 事業概要

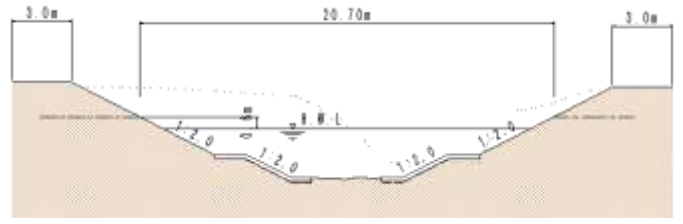
泉川は、河積が狭小なため浸水被害が発生しており、昭和51年の豪雨では床下浸水26戸の浸水被害が発生し、平成20年8月豪雨では上流部の堤防が決壊し、20haの被害が発生している。

平成26年2月には河川整備計画を策定し、河床掘削、築堤等の河川改修(1/10)を実施するとともに、下流部でボトルネックとなっているJR橋梁架替工事に着手し、浸水被害の解消を図る。

【事業内容】

事業期間 : 平成元年度～

内 容 : 計画延長2, 270m(河道掘削、堤防整備、橋梁架替)



(様式:取組事例)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	氷見市
メニュー名	河川改修(河道掘削)		
事業・施策の名称	河川改修(河道掘削)		
実施場所	泉川		

【対策概要】

1. 事業概要

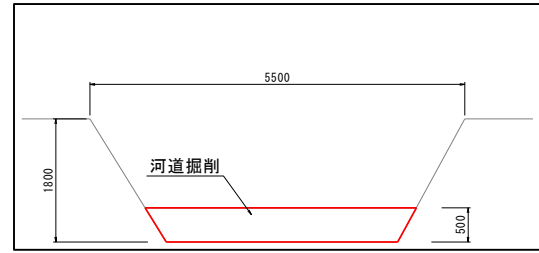
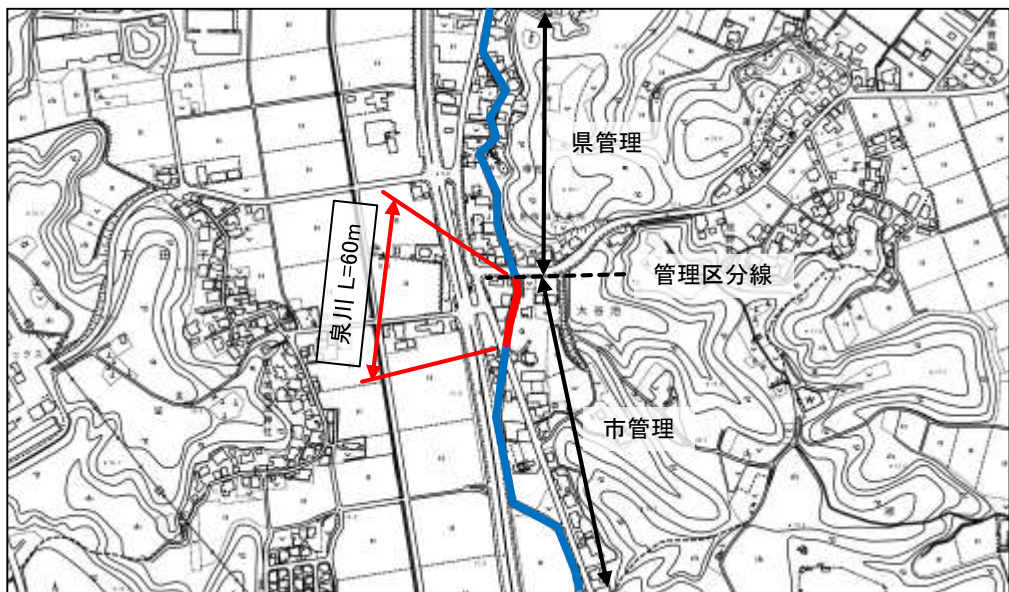
泉川は、河積が狭小なため浸水被害が発生しており、平成20年8月豪雨で上流部の堤防が決壊し、20haの被害が発生している。

県管理区間の河川改修事業(河道掘削、堤防整備、橋梁架替)の実施に併せて、市管理区間において河道掘削を行い浸水被害の解消に努める。

【事業内容】

事業期間 : 平成4年度～

内 容 : 計画延長60m(河道掘削)

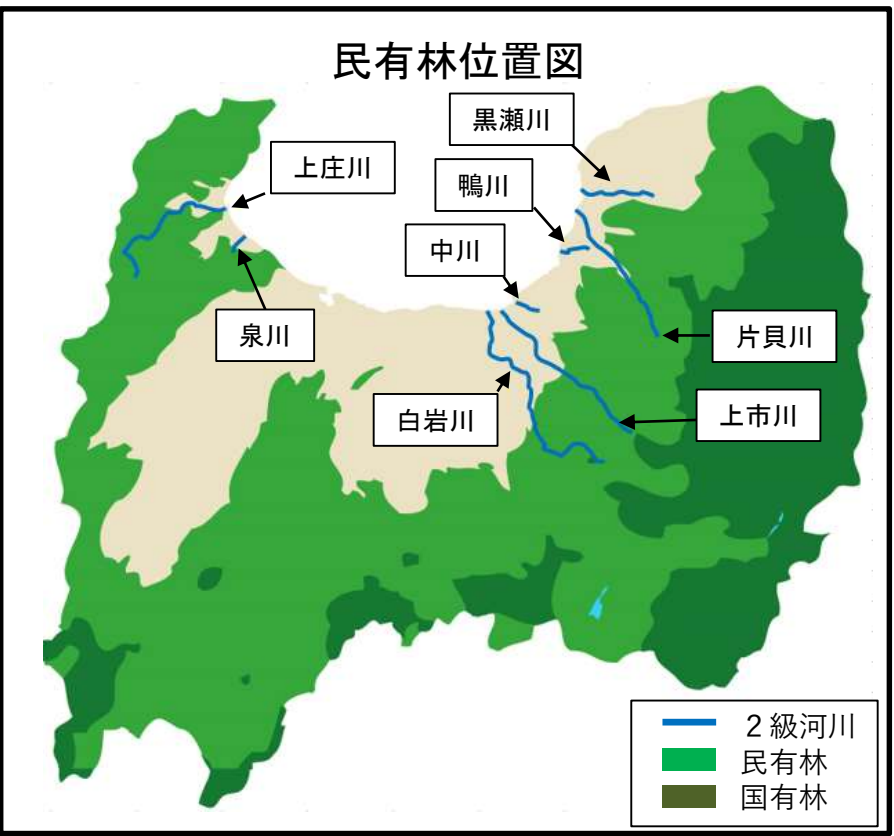


(様式:取組事例)

区分	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施機関	富山県
メニュー名	森林整備・治山対策		
事業・施策の名称	森林整備・治山対策(間伐 治山工)民有林内		
実施場所	泉川流域		

【対策概要】

山地災害から住民の生命や財産を守るため、気象等が起因の山地災害により機能が低下した森林や溪流を対象に森林整備(間伐等)や治山施設の設置を併せて実施することにより、森林等の機能回復を図る。



(様式: 取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県、氷見市
メニュー名	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知		
事業・施策の名称	災害リスクの現地表示、洪水ハザードマップの周知、浸水実績の周知		
実施場所	泉川流域		

令和元年6月14日に県内全ての水位周知河川(41河川)について、また泉川については令和元年6月25日に、想定しうる最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図の公表が完了しました。それに基づき、増水し、堤防からあふれたり、堤防が壊れたりした場合の浸水情報や、避難に関する情報をわかりやすく提供するために、「洪水ハザードマップ」を作成しています。



泉川浸水想定図(想定最大規模)

洪水浸水想定区画	想定最大規模	想定規模	想定規模
浸水想定区域	約1,000ha	約1,000ha	約1,000ha
浸水想定区域外	約1,000ha	約1,000ha	約1,000ha

氷見市洪水ハザードマップ(想定最大規模)

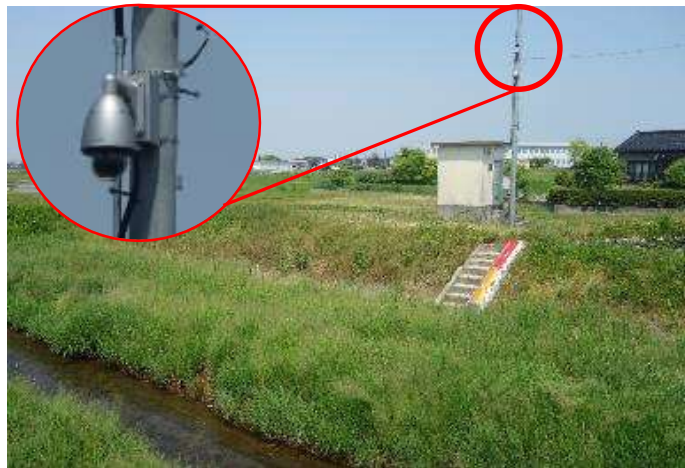
(様式: 取組事例)

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県
メニュー名	水位計・監視カメラの活用		
事業・施策の名称	河川状況等ライブカメラ情報		
実施場所	県管理の水位周知河川の水位観測所等		

洪水時における住民の自主避難や市町村長の避難指示等の判断を支援するため、県管理の水位周知河川の水位観測所等71箇所(R4.1月末時点)において、河川監視カメラを設置し、カメラ画像をインターネットを通じて一般公開するもの。

【実施概要】

- ・ 公開開始日：平成30年6月～
- ・ 公開の方法：画像情報（静止画：5分更新）と水位情報をホームページで提供
- ・ 公開HP：「富山県河川・海岸カメラ」(<http://kawa.pref.toyama.jp/camera>) 等



河川監視カメラ設置状況



外部公開サイト(富山県河川・海岸カメラ)



河川監視カメラ画像

(様式:取組事例)

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	実施機関	富山県、高岡市、氷見市
メニュー名	要配慮者利用施設避難確保計画の作成及び支援		
事業・施策の名称	要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進		
実施場所	(対象:市町村地域防災計画で指定された要配慮者利用施設)		

高齢者福祉施設等の要配慮者利用施設における水害時の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、市町村が開催する施設管理者向け講習会への講師派遣等により、避難確保計画の作成や避難訓練の実施を支援するもの。

【取組実績】

- 令和元年度：南砺市、入善町、黒部市にて講習会
- 令和2年度：魚津市にて講習会
- 令和3年度：富山市にて講習会
- 県内の要配慮者利用施設1553施設中875施設（56.3%）で計画を作成済み（R3.09.30時点）



講習会の様子 R3 富山市

簡易な計画ひな型 (国交省)